



扉 Grandmothers for Refugees 小畑美史 1  
 まなぶといふこと 浪江福治 2  
 詩 ガザの少年 矢野俊彦 4



特集

# くりかえす差別と偏見

労働相談からみる「差別と偏見」…………… 関口達矢 6

「外見差別」をどう考える…………… 齊藤小百合 9

メディアと「差別語・不快語」…………… 丸山重威 13

スポーツが変わるために…………… 来田享子 17

差別から受容へ 韓国における共生社会…………… 韓 興鉄 21

国会は、なぜ差別を禁止できないのか…………… 西島 和 25

再生産される差別・偏見 学校教育の課題…………… 渡辺雅之 28

## 日本のうしろ 世界のうしろ

### 2024春闘

格差是正、働き方改革は進んだのか…………… 荒川創太

31

本気で改革を進められる政党はどこか…………… 横田昌三

第2特集 死刑囚が再審無罪になった免田事件…………… 高峰 武 51

国家と教育 15 学習指導要領と国家による…………… 川上大貴 58

### 教育の統制

職場の法律相談 人権デュー・デリジエンスとは…………… 小川隆太郎 62

- ◆ キャラバンサライ 38
- ◆ スポーツ時評 40
- ◆ 世界はいま 42
- ◆ 経済を知ろう！ 44
- ◆ 数字を疑え 46
- ◆ 中国観看 48

48 46 44 42 40 38

- ◆ 働く現場から 50
- ◆ 情報BOX 65
- ◆ 北から南から 66
- ◆ センターとみなさんをつなぐ 68

カット＝野崎安希子

## まなぶといふこと

### 「常識」を疑い、声を上げる

浪江 福治

この4月に社会人生活が始まった方もいると思います。新人を迎え入れた先輩も、自身が新人だった頃を思い出している方もいるでしょう。初出勤から数カ月たった今、さまざまな思いが芽生えてきたのではないのでしょうか。

想像していた職場環境はどうでしょうか。賃金（給料）からは、健康保険料、年金保険料、所得税等の「天引き」があり、「手取り」は思っていた額よりも少ないと感じた方もいるのではないのでしょうか。じつさいの生活は、スマホなどの通信費、衣服費、食事費、交際費などもかかります。

親への「食い扶持」を入れる、さらに一人暮らしともなれば生活は大変さびしいことと思います。

働くうえで疑問に思うことはないでしょうか。働くルールは守られていますか。働くうえで約束事も知らせず「とにかく働け」という事にはなっていないでしょうか。

ようか。

「残業代は月に定額、残業をしても少ない日はなく、定額働かせ放題」、「残業代は出るが仕事後の後片付けは残業に入らない」、「仕事に男女差はないというが、役職は男性が多い」等々が「常識」として話されることもあると聞きます。理不尽と思うことに「これが社会と言うものの、社会に慣れる、社会に溶け込め、常識だ」では、明るい未来は見えません。

生活するうえで、今までの常識は本当に理にかなっているのでしょうか？ 労働組合があれば、働くルールとして労働協約があります。労働組合がなくても企業は就業規則を作らなければなりません。そもそも労働基準法があります。

労働組合や先輩は働くうえで約束事をていねいに新人に教えてくれていますか。

先輩を見て、5年後10年後の自分を想像する新人も少なくありません。より良い職場環境に向けて声を上げ働くルールを変えることも必要です。

労働大学埼玉運営委員会副委員長